



中国崩壊の新事実、移民が日本へ

ダイレクト出版

[ブログトップ](#)

古代史探訪

enkieden.exblog.jp

2017年 04月 06日

豊後国風土記

豊国（とよのくに）は福岡県東部から大分県にまたがる。42代文武天皇の時（西暦700年前後）に豊国は豊前国（ぶぜんのかくに）と豊後国（ぶんごのかくに）に分けられた。



豊後国風土記は、720年に完成した日本書紀を参考にしながら豊後の国司が地元の伝承を修正して記したと云う。

現存する風土記の写本は出雲国風土記がほぼ完本、一部欠損するが残っているのは播磨国風土記、豊後国風土記、肥前国風土記、常陸国風土記である。他の風土記については後世の書物による風土記逸文により部分的に内容を知ることができる場合がある。

天平年間に災害や天然痘が多発し、741年（天平13年）に45代聖武天皇（701年－756年）が仏教による国家



神社、遺跡めぐり 1943年生
印南神吉（いんなみかんき）

by enki-eden

[画像一覧](#)

カレンダー

[< March 2020 >](#)

S	M	T	W	T	F	S
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

このブログに掲載されている写真・画像・イラストを無断で使用することを禁じます。

ニュース ローリエ ひっくり

新型コロナ 広島で初の感染者

マスクと消毒液 市役所で盗難か

サウジ当局 前皇太子らを拘束か

空気圧縮機で同僚の尻に空気注入

鎮護のため、「国分寺（国分僧寺と国分尼寺）建立の詔」を出したが、国司によっては国分寺造営に熱心ではなかった。しかし、豊後の国司は忠実に大規模な寺院を建立した。

聖武天皇は743年には東大寺盧舎那仏建立の詔を出している。

12代景行天皇（285年頃～350年頃、纏向の日代宮）は菟名手（うなで）に豊国直（とよくにのあたひ）の姓（かばね）を与えて豊国を治めさせた。菟名手は国前（くにさき）氏・豊国氏の祖。

菟名手は7代孝靈天皇（240年頃～286年頃）の皇子・吉備津彦の子孫であると云われ、吉備津彦の母は倭国香媛（やまとのくにかづめ）。別名は紐草姫（はないうら）である。



茂った」と景行
たと云う。

が遺跡は見つ

分城）が築かれ

どこ行く? NZ旅行観光
スポット

1箱3800円の高級グミ
人気の背景

もっと見る»

excite ニュース

検索

検索

最新の記事

[秦氏（はたうじ）](#)

at 2020-03-07 00:07

[東夷（とうい）](#)

at 2020-02-29 10:51

[古代ガラス](#)

at 2020-02-22 11:21

[伊勢神宮と同じ緯度の対馬に海...](#)

at 2020-02-20 09:46

[難波八幡神社（なにわはちまん...](#)

at 2020-02-15 10:57

[2世紀末に地球規模の異常気象](#)

at 2020-02-13 09:18

[難波熊野神社（尼崎市）](#)

at 2020-02-08 14:14

[大国主命とネズミ](#)

at 2020-02-06 00:11

[大島神社（尼崎市）](#)

at 2020-01-31 09:52

[古墳時代の井戸に小型の銅鏡](#)

at 2020-01-29 11:32

[玉津田中遺跡現地説明会](#)

at 2020-01-26 19:40

[伊弉志都幣命（いびしつべのみ...](#)

at 2020-01-25 11:26

[神戸市の田中遺跡発掘](#)

at 2020-01-23 11:55

[道意神社（どいじんじゃ、尼崎市）](#)

at 2020-01-21 14:04

[箸墓古墳を素粒子「ミュオン...](#)

at 2020-01-18 11:08

[三国志の筆法](#)

at 2020-01-17 19:27

[出雲の西谷墳墓群②](#)

at 2020-01-10 07:30

[出雲の西谷墳墓群（にしだにふ...](#)

at 2020-01-04 11:38

[素戔鳴尊（すさのおのみこと）](#)

at 2019-12-30 00:49

[蝦夷征討（えみしせいとう）](#)

at 2019-12-23 00:07

以前の記事

[2020年 03月](#)

[2020年 02月](#)



神功皇后、武内宿



豊後国は8郡44郷があり、日田郡（日高郡）、球珠郡（玖珠郡）、直入郡（なおいりぐん）、大野郡、海部郡（あまべぐん）、大分郡、速見郡（はやみぐん）、国埼郡（くにさきぐん、国東郡）である。

日本書紀によると、13代成務天皇（311年頃－355年頃）は天下を安定させるために国郡（くにこおり）に長（おさ）を置き、県邑（あがたむら）に首（おびと・かみ）を置いた。

先代旧事本紀の国造本紀によると、成務朝の御代に伊基国造（いじみのくにのみやつこ、上総国・千葉県）と同祖の宇那足尼（うなのすくね）を豊国造（とよのくにのみやつこ）に任じたとある。

出雲郡建部郷（松江市宍道町伊志見）に伊基神社（いじむじんじや、伊自美社）があり、伊基国造一族の斎祀する神社である。祭神は大年神、倉稲魂命、武御名方命（たけみなかたのみこと）。

宇佐市安心院町（あじむまち）の「あじむ」の地名由来は、「葦生（あじぶ）」であるとか、松本清張説や地元伝承によると「安曇（あづみ）」であるとの説があるが、「伊基（いじむ）」が由来かもしれない。

また、宇那足尼と菟名手は同一人物と云う説もあり、同一人物であれば12代景行天皇からは豊国直の姓を賜り、13代成務天皇からは豊国造に任じられたことになる。

私見ですが、2世紀前半の尾張氏・海部氏・和珥氏などの海人族の本拠地は豊国（魏志倭人伝の投馬国）であったと考えています。これらの海人族はここから全国に拡大していった。

尾張氏・海部氏の祖・彦火明命（140年頃出生）の6世孫の建田背命（たけたせのみこと、230年頃出生）は孝靈天皇に仕え、別名は大宇那比命・高天彦で、弟に建宇那比命、妹に宇那比姫命がいる。

成務天皇が豊国造に任じた宇那足尼（うなのすくね）は建田背命より80年ほど後の人であるが、海人族の豊国と「宇那」のつながりで見ると、宇那足尼・菟名手は尾張氏・海部氏ではないかと考えています。

豊後国は山に囲まれているが東側は豊後水道に面し伊予国とつながり、北は周防灘を挟んで周防国に近い。そして瀬戸内海を東進すると大和朝廷に結び付く。

豊後国の郡

日田郡は主として日田市で、12代景行天皇が日田郡を巡幸した時に、久津媛（ひさつひめ）の神が人と化して迎えたので久津媛国と名付けたのが日田国と訛った。

日田郡の五馬山（いつまやま）に土蜘蛛の五馬媛（いつまひめ）がいた。五馬媛は玉来神社（たまらいじんじや）に祀られており、境内に墳墓（元宮神社）もある。

日田は北部九州を治めるためには軍事的に重要な位置にあるので、大和朝廷は早くからこの地を重要視した。

玖珠郡には大きな樟（くす）の木があったので名付けられた。

直入郡（なおりのこおり、なおいりぐん）は竹田市の大部分で、阿蘇山の東の山間部にあり、反逆する土蜘蛛が住んでいたので景行天皇が土蜘蛛退治に出かけた。

速見郡の速見媛から土蜘蛛情報を得て、檣の槌で土蜘蛛を殺した。凄惨な戦いであった。

大野郡は豊後大野市で、大部分が原野であったので名付けられた。

海部郡（あまのこおり、あまべぐん）は大分県の東南部にある海沿いの郡で海人族が多く住んでいた。中心は穂門郷（ほとのかと）で向かいに保戸島があり、豊後海人族の本拠地である。豊後水道に位置し、航行・軍事上の重要な拠点であった。塩土老翁（しおつちのおじ、事勝国勝長狭神）の故郷か。

先代旧事本紀の天孫本紀・尾張氏系譜によれば、彦火明命（140年頃出生）の6世孫の建田背命（たけたせのみこと、西暦230年頃出生）は神服連（かむはとりのむらじ）・海部直（あまべのあたひ）・丹波国造・但馬国造らの祖であると記す。

建田背命の弟の建弥阿久良命（たけみあくらのみこと）は高屋大分国造（たかやとおきたのくにのみやつこ）らの祖であると記す。

大分郡（おおいたのこおり）は大分市と由布市の大部分と別府市の一部で、景行天皇が巡幸した際に、土地が広く大きいので碩田国（おおきたのくに）と名付けたのが訛った。

速見郡（はやみのこおり）には別府温泉があり、景行天皇が到着すると速見郡の女王・速津媛（はやつひめ）が出迎え忠誠を示す。それで速見と名付けた。

大分県由布市では宇奈岐日女神（うなきひめのかみ）が湯病院盆地を開拓し、宇奈岐日女神社に祀られていたが、現在の祭神は男神6柱に替わっている。

別府湾岸部の海人族は大和朝廷と早くから提携して交易を進め、富を蓄え古墳が多く、前方後円墳もある。

国埼郡は国東半島である。景行天皇が海路で巡幸した際に、「国の埼である」と云ったので名付けられた。元禄時代に国埼郡は豊後国の東部にあるので国東郡の字があてられた。

畿内政権との結びつきを示す最も古い古墳は国東市安岐町の下原（しもばる）古墳で、3世紀後半の嚮向型前方後円墳（全長約30m）である。

古墳時代になると杵築市狩宿（きつきし かりしゅく）に全長116mの前方後円墳・小熊山古墳が4世紀初頭に築造される。

国東郡が瀬戸内海西端に位置しているので、古墳時代前期には大和朝廷との連携が最も深かった。しかし、4世紀後半から5世紀にかけて海部郡の佐賀関半島に中心が移り、築山古墳（つきやまこふん、全長90mの前方後円墳）、亀塚古墳（全長120mの前方後円墳、大分県最大）が築造されることになる。

亀塚古墳の被葬者は海部王（あまべのきみ）とされ、丹生川沿いの亀塚古墳公園として整備され、海部古墳資料館も建設された。

古墳時代中期末になると中心は豊前国（京都郡）に移るが、古墳時代後期には速見郡の別府湾岸部が中心とな

2020年 01月
2019年 12月
2019年 11月
2019年 10月
2019年 09月
2019年 08月
2019年 07月
2019年 06月
2019年 05月
2019年 04月
2019年 03月
2019年 02月
2019年 01月
2018年 12月
2018年 11月
2018年 10月
2018年 09月
2018年 08月
2018年 07月
2018年 06月
2018年 05月
2018年 04月
2018年 03月
2018年 02月
2018年 01月
2017年 12月
2017年 11月
2017年 10月
2017年 09月
2017年 08月
2017年 07月
2017年 06月
2017年 05月
2017年 04月
2017年 03月
2017年 02月
2017年 01月
2016年 12月
2016年 11月
2016年 10月
2016年 09月
2016年 08月
2016年 07月
2016年 06月
2016年 05月
2016年 04月
2016年 03月
2016年 02月
2016年 01月
2015年 12月
2015年 11月
2015年 10月
2015年 09月
2015年 08月
2015年 07月
2015年 06月
2015年 05月
2015年 04月
2015年 03月
2015年 02月
2015年 01月
2014年 12月
2014年 11月
2014年 10月
2014年 09月
2014年 08月
2014年 07月
2014年 06月
2014年 05月
2014年 04月
2014年 03月
2014年 02月
2014年 01月

る。

景行天皇が周防国娑婆（さば、山口県防府市）に居留していた時、対岸の国東半島・伊美（国東半島の北端、国東市国見町伊美）を毎日見ていた。一度伊美へ行ってみたいと思い、わざわざやって来た。そして国見をする

と素晴らしい国であったので、遠隔地の国をやっと見る事ができたと感動した。

伊美郷の地名由来は景行天皇の「国見」が訛って「伊美」となったと云う。天皇に見出された国として豊後の国は位置づけられた。

伊美の郷のある国埼郡は国前臣（くにさきのおみ）の本拠地である。国前臣の祖は菟名手であるが、先代旧事本紀・国造本紀によると、国前国造は13代成務天皇の時に吉備臣と同祖である吉備都命の6世孫の午佐自命（うまさじのみこと）を国造に定められたとある。

① ×

年収500万円で
アパート経営

シノケンプロデュース

アパート経営で失敗する3つの理由と
対策を大公開

サイトを見る

by enki-eden | [2017-04-06 00:07](#)

[<< 肥後国風土記逸文](#)

[比多国造（ひたのくにのみやつこ） >>](#)

- [2013年 12月](#)
- [2013年 11月](#)
- [2013年 10月](#)
- [2013年 09月](#)
- [2013年 08月](#)
- [2013年 07月](#)
- [2013年 06月](#)
- [2013年 05月](#)
- [2013年 04月](#)
- [2013年 03月](#)
- [2013年 02月](#)
- [2013年 01月](#)
- [2012年 12月](#)

画像一覧



[もっと見る](#)

ブログジャンル



excite.
エキサイトトップに戻る

[XML](#) | [ATOM](#)

Powered by [Excite Blog](#)

- [会社概要](#)
- [プライバシーポリシー](#)
- [利用規約](#)
- [個人情報保護](#)
- [情報取得について](#)
- [免責事項](#)
- [ヘルプ](#)